



日	月	火	水	木	金	土
	<b>1</b> 元日 初日の出クルーズ	<b>2</b> 宇久地区成人式典	<b>3</b>	<b>4</b> 官庁仕事始め 新年交歓会	<b>5</b>	<b>6</b> 消防出初式
<b>7</b> 成人式典 小柳賞佐世保シティロードレース大会	<b>8</b> 成人の日	<b>9</b>	<b>10</b> 中小企業金融公庫出張相談	<b>11</b> させぼ男女共同参画セミナー (18、23日も)	<b>12</b> 発明相談	<b>13</b> はっけん!たいけん!すいぞくかん!動物舎探検隊、科学工作教室 (いずれも27日も)
<b>14</b> バラの冬期管理講習会 子どもラジオ工作教室	<b>15</b> 子育て支援親子遊び	<b>16</b>	<b>17</b> 保育所体験 (20日も) 市立総合病院の健康教室	<b>18</b>	<b>19</b> 高校卒業予定者合同企業面談会 みんなよっといで! (24日も)	<b>20</b> 高齢者虐待防止講演会
<b>21</b> 松の手入れ教室 児童管弦楽団定期演奏会	<b>22</b> 医師による健康講話	<b>23</b>	<b>24</b> 子育て講演会	<b>25</b> 協働によるまちづくり講演会	<b>26</b> 文化財防火デー	<b>27</b> 女性の悩みごと・子どもの人権相談所、パソコン教室、障害者作品展～30日
<b>28</b> 自然観察会 ツルの北帰行観察会	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>	毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 ※1月は第2水曜 (13時～15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談 (10時～15時30分、市役所商工労働課)		
●2月上旬の主な行事予定 1日 バレンタインZOO ～14日 2日 スピカまつり ～3日 3日 パソコン教室、ホームページ教室 (10日も) 7日 みんなよっといで! 10日 親子おもしろ工作教室、科学工作教室、動物舎探検隊				●お茶の間トーク 1月20日 黒島地区 27日 福石・木風地区 2月 3日 天神地区		

◎人のうごき (12月1日現在)

- 総人口 256,493人 (-87)
- 男 120,520人 (-45)
- 女 135,973人 (-42)
- 世帯数 100,700世帯 (-12)

11月中のうごき 転入 524 転出 622  
出生 222 死亡 211

◎見て、聞くさせぼ市政だより

- テレビ 毎週土曜日放送 (約5分間)  
NBC 9時25分 NIB11時35分  
NCC11時40分 KTN11時40分
- ラジオ NBC 毎週日曜日 9時25分  
FM長崎 毎週火曜日 9時05分
- 長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄
- テレビ佐世保 第3月～土曜日 18時45分

1月26日は「文化財防火デー」

「歴史の案内人」である文化財を火災から守りましょう!

昭和24年1月26日、奈良県の法隆寺金堂の火災によって、世界的な至宝と言われた壁画が焼失しました。このような被害から文化財を守るため、消防庁と文化庁では、昭和30年にこの日を「文化財防火デー」と定め、毎年、文化財防火運動を全国的に展開しています。

わが国の文化財は、燃えやすい紙や木材で作られたものが多く、常に火の危険にさらされていますが、先人たちが長い歴史の中で築き上げてきた「歴史の案内人」ともいえる文化財を次の世代へ継承していくことは、現代に生きるわたしたちに課せられた義務だと思えます。

本市には、平成10年に国から重要文化財の指定を受けた「黒島天主堂」をはじめ、県指定文化財の「楠本端山旧宅」などがあります。

ことしも文化財防火デーに合わせ、消防署と消防団が合同で消防訓練を行います。貴重な財産である文化財を灰にすることがないように、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



▲昨年の黒島天主堂での消防訓練の様子

●お尋ね  
消防局予防課 (☎0956-23-9256)

歴史散歩

第498回

県境の道切り祈禱 (木原町)

木原町の佐賀県境は、国道35号とJR佐世保線を横切っています。県境には里道の細い小路があり、脇の草むらに集落の共同祈願である「道切り祈禱」の白木と、御幣が建てられています。昔から全国の村々で行われたので村祈禱とも呼ばれるこの祈願は、科学知識が乏しかった時代の村人の、真剣で切実な思いが込められているのです。

村という集落は、そこに住んでいる人たちにとって、言わば運命共同体でした。干ばつも洪水もみんなでのぎ、豊作の喜びも田畑の管理もすべて共有した部分が多かったのです。なかでも恐ろしかったのが疫病、つまり悪霊の仕業で起こると考えられていた、はやり病でした。道切り祈禱は、村にとっての外界から悪霊の進入を防ぐおまじないなのです。

昭和四十四年に三川内地区で行われた市教育委員会の民俗調査によると、災難よけ、雨請い、虫送り、道切り、風祭りの祈禱は、毎年一、五、



九月の二十八日に行われたそうです。県境に立っている白木には、最初に仏を示す種子(サンスクリット文字)、次いで「奉転読大般若経 十六善神 三十番神 町内安全五穀成就祈修」と書かれています。明らかに神と仏を合祀する江戸時代までの習俗です。

明治維新では、国家神道を国是とし、厳しく神仏分離策が実行され、権現さんや大明神、祇園宮などが姿を消し、祈禱を行っていた真言宗や天台宗の寺の中には廃寺となったものがありました。祈禱をしていた修験道の山伏は、廃絶され、明治十一年代の半ばに復活するまで長く消滅したままです。



(筒井隆義)

テレホンガイド

■救急・火災

- 医療機関案内……☎0956-23-8199
- 火災情報……☎0180-999-999

■エイズ相談・性感染症相談

- 専用相談電話……☎0120-104-783
- Eメール……shc783@city.sasebo.lg.jp

■教育相談

- 青少年教育センター……☎0956-22-0077 (毎月第3日曜の13時～16時には、休日教育相談を受け付けています)

■女性相談

- スピカ……☎0956-24-6180 (水曜と祝日を除く毎日、9時～16時)

■消費生活相談

- 市消費生活センター……☎0956-22-2591 (土・日曜、祝日、年末年始を除く毎日、8時30分～17時15分)

■1月の健康テレホン

- 県保険医協会……☎0956-23-4300 ※3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます  
月→家庭血圧 火→膝関節の手術  
水→タミフルの効果と副作用  
木→突然目が見えなくなる  
金→虫歯菌はどこから来るのか  
土、日→陰茎がん  
12月28日～1月4日→セックスが辛い

●おわびと訂正 12月号の6ページ中、問36の①は「10万7千冊」とありましたが、「47万8千冊」の誤りでした。おわびして訂正します。